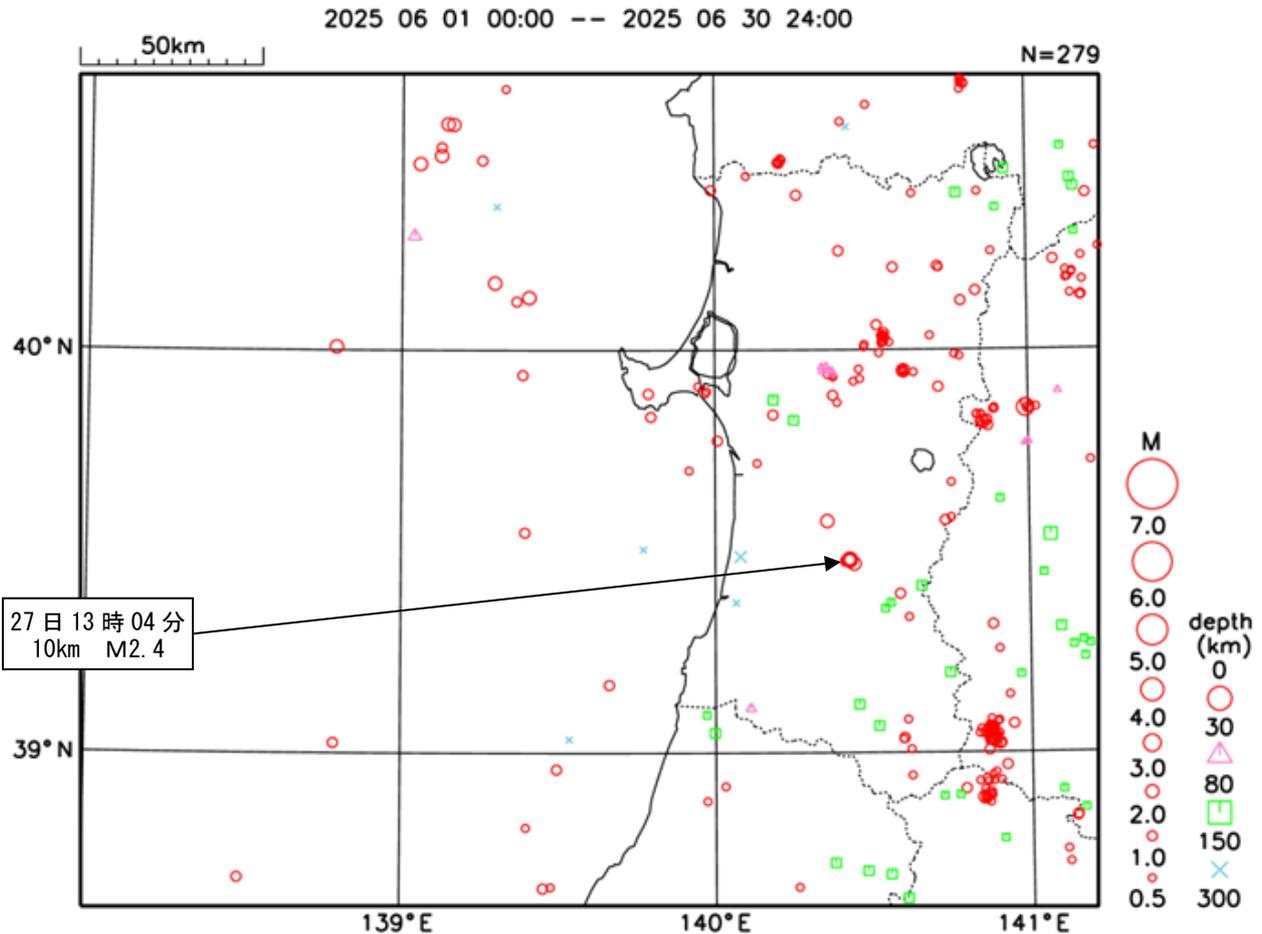


秋田県月間地震概況

秋田地方気象台

2025年6月

【震央分布図】



〈6月の地震概況〉

今期間、秋田県内で震度1以上を観測した地震は4回（5月：3回）で、図の範囲内を震源とする地震が1回、図の範囲外を震源とする地震が3回であった。

2日03時51分に十勝沖（図の範囲外）の深さ27kmでM6.1の地震が発生し、北海道で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。県内では井川町、湯上市、大仙市で震度1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2日11時31分に宮城県沖（図の範囲外）の深さ30kmでM4.8の地震が発生し、宮城県で震度3を観測したほか、東北地方と茨城県で震度2～1を観測した。県内では東成瀬村で震度2、仙北市、大仙市、湯沢市などで震度1を観測した。この地震は、陸のプレート内で発生した。

14日19時46分に宮城県沖（図の範囲外）の深さ41kmでM5.0の地震が発生し、東北地方から関東地方にかけて震度2～1を観測した。県内では大仙市や東成瀬村などで震度1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

27日13時04分に秋田県内陸南部の深さ10kmでM2.4の地震が発生し、大仙市で震度1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

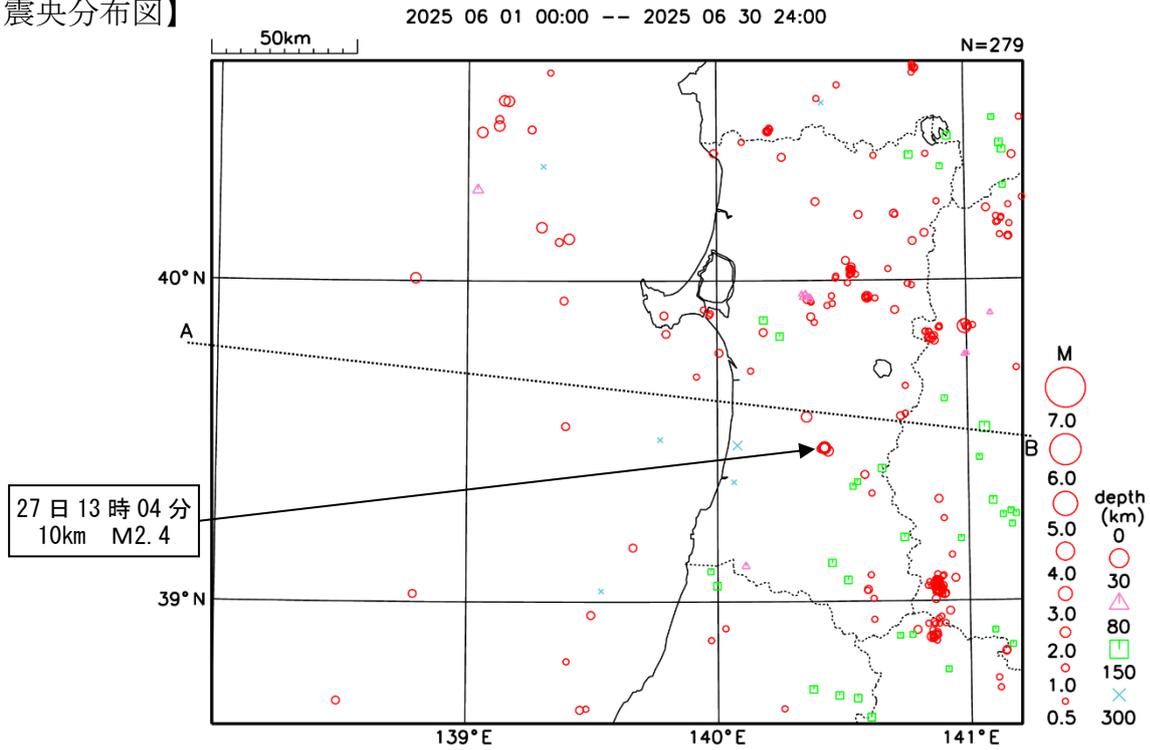
本件に関する問い合わせ先

秋田地方気象台 TEL 018-864-3955

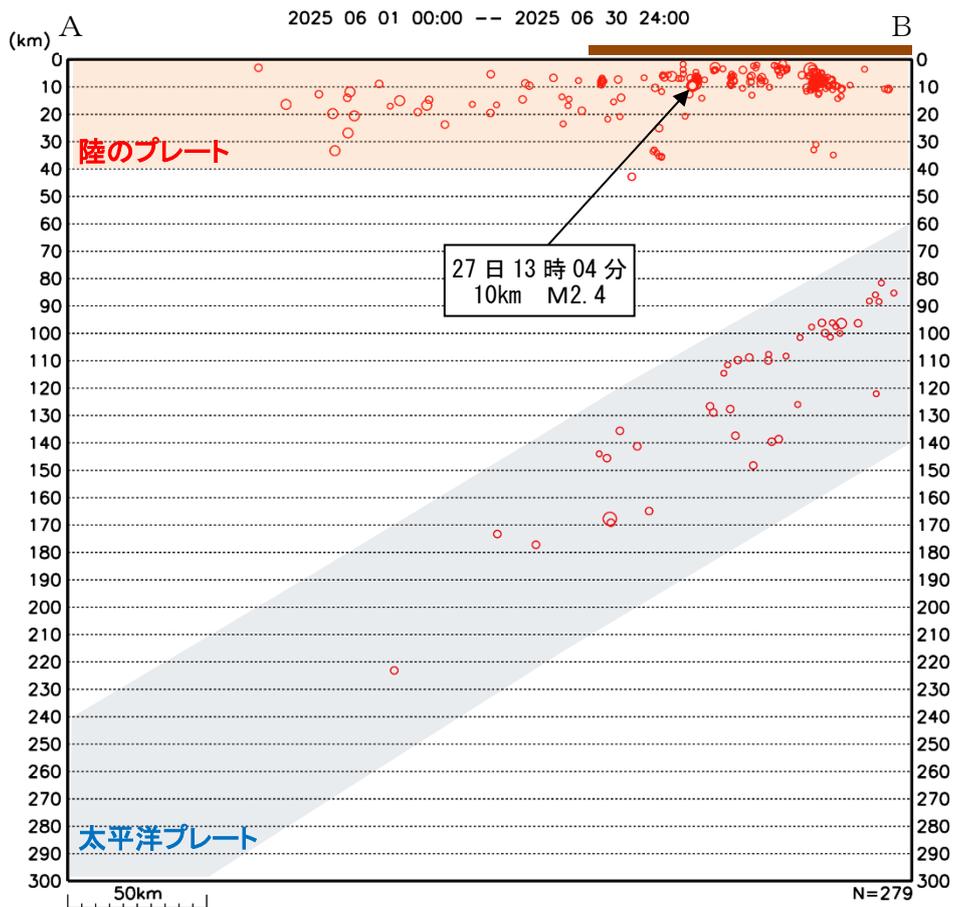
秋田地方気象台ホームページアドレス

<https://www.data.jma.go.jp/akita/>

【震央分布図】



【断面図】 (震央分布図内の直線A-Bを断面として投影した震源の深さの分布)



- ※ 太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。
- ※ ■ は陸地の大まかな位置を示している。
- ※ 陸地から離れた海域ほど、震源の深さ精度は良くない。
 なお、海域地殻内の地震の震源（日本海の浅い地震など）は、実際にはより浅いものが多いと考えられる。

秋田県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2025年06月01日～2025年06月30日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2025年06月02日03時51分	十勝沖	41° 42.9' N	143° 43.1' E	27km	M6.1
秋田県	震度 1：井川町北川尻＊ 潟上市天王＊ 大仙市高梨＊				
2025年06月02日11時31分	宮城県沖	38° 25.2' N	142° 12.8' E	30km	M4.8
秋田県	震度 2：東成瀬村田子内＊ 震度 1：横手市雄物川町今宿 湯沢市沖鶴 東成瀬村椿川＊ 大仙市刈和野＊ 大仙市北長野＊ 大仙市大曲花園町＊ 大仙市高梨＊ 仙北市西木町上桧木内＊ 仙北市田沢湖生保内上清水＊ 仙北市角館町小勝田＊				
2025年06月14日19時46分	宮城県沖	38° 27.5' N	142° 08.5' E	41km	M5.0
秋田県	震度 1：横手市大雄＊ 東成瀬村椿川＊ 大仙市刈和野＊ 大仙市大曲花園町＊ 大仙市高梨＊				
2025年06月27日13時04分	秋田県内陸南部	39° 28.7' N	140° 25.6' E	10km	M2.4
秋田県	震度 1：大仙市神宮寺＊				

(注) 地震の震源要素等は暫定値であり、再調査により変更することがある。

各地の震度は秋田県のみを示し、＊は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

8月26日は「火山防災の日」です

近年、富士山の市街地近くで新たな火口が発見される等、これまで活動火山対策において想定してきた火口の範囲の拡大や、桜島で大規模噴火の可能性が指摘されています。日本全国で火山活動が活発化した際の備えが急務となり、令和5年に活動火山対策特別措置法が改正されました。この改正では、火山に関する調査・研究を一元的に推進する火山調査研究推進本部を設置することなどに加え、国民の間に広く活動火山対策についての関心と理解を深めるため、8月26日を「火山防災の日」とすることが定められました。国及び地方公共団体は、「火山防災の日」には防災訓練等その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めるものとされています。

噴火災害から身を守るためには、気象庁が発表する火山防災情報に基づき、噴火警戒レベルに応じた行動をとることが重要です。情報は、気象庁ホームページやテレビ、ラジオ、スマートフォン、防災行政無線などで確認できます。また、火山防災マップで事前に情報を収集し、避難場所や想定される火山現象を確認しておくことも大切です。8月26日「火山防災の日」をきっかけに、火山を知り、噴火に備えていただければ幸いです。

●「火山防災の日」についてのホームページ

気象庁では、法律の施行日にあわせて、気象庁ホームページに特設サイトを開設しました。火山のことをよく知らない方でも、火山そのものや火山防災について興味を抱いていただけるように、気象庁のマスコットキャラクター「はれるん」と、桜島がある鹿児島地方気象台のマスコットキャラクター「ぼるけん」に登場してもらい、やりとりを通して、火山を知って詳しくなる構成としています。火山の魅力や恩恵とともに、火山防災について正しく理解していただくために、ご活用ください。



「火山防災の日」特設サイト

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/kazanbosai/index.html>

●秋田県に活火山はいくつある？

正解は6つです。活火山とは概ね過去1万年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山のことです。このうち八幡平を除く5つの火山が常時観測火山です。仙台管区気象台地域火山監視・警報センターでは24時間体制で、これらの火山の活動を観測・監視しています。

秋田県にはいくつ**活火山**があるのか知っていますか？

正解は… **6つ** あります！

活火山とは、概ね過去1万年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山



秋田焼山



十和田



秋田駒ヶ岳



八幡平



鳥海山



栗駒山

